



主日C年

2015年 12月27日(日)

カトリック 園田教会 No. 1984

聖家族(祝日)

聖体礼拝

9:00 ボナツィ神父

今日の聖歌と祈り

入祭の歌 : 典礼聖歌 305 やみにすむ民は光を見た

答唱詩編 :「聖書と典礼」をご覧ください

アレルヤ唱:「聖書と典礼」をご覧ください

奉納の歌 : 典礼聖歌 105 喜びに心を はずませ

拝領の歌 : プリント かなしみ うれい (カトリック聖歌291番)

聖体礼拝 : プリント 「聖体礼拝」による

今日の典礼奉仕者

先唱 河瀬

聖体奉仕 --------------田口

第1朗読者 -----本田

第2朗読者 田中

共同祈願·意向担当者 ① 平田 ② 平井 ③ 外間 ④ 外間

奉納と献金 ------ 建設・営繕委員会

典礼当番 細木

オルガン奉仕者 山田

今日の行事・他

・本日、今年最後の「主日ミサ」になりました。この一年のご活動、 ご協力感謝いたします。ありがとうございました。 来年もよろしくお願いいたします。

お知らせ

- •「2016年1月度行事予定表」を、お持ち帰りください。
- 募金のお願い

南相馬市で唯一の カトリック さゆり幼稚園の存続のために

―― 専用の幼稚園バスを

みなさんのご協力をお願いいたします。 (社会活動委員会)

【聖家族】 (祝日)

イエスとマリアとヨセフの聖家族に対する信心は、キリスト者の家庭の理想的な姿を示す模範として、19世紀以降、各地で熱心に祝われました。1893年に教皇レオ 13世(在位 1878~1903年)は、主の公現の祭日後の第3主日を聖家族を祝う任意の記念日と定めました。そして、教皇ピオ 11世(在位 1903~1914年)が一時的に祝日と定めた後、教皇ベネディクト 15世(在位 1914~1922年)の時代の 1921年に一般ローマ暦に加えられ、全世界で祝われるようになりました。かつての典礼暦では、主の公現の祭日後の第1主日に祝われていましたが、1969年の典礼暦の改定により、現在は主の降誕と関連づけて降誕の8日間中の主日に祝われています。ただし、この8日間中に主日がない年(12月25日が主日の年)は 12月30日に祝います。

(カトリック中央協議会 HP 典礼解説 から)

ナザレの聖家族は、各家庭の召命と使命を再び見いだすようわたしたちを招いています。この 30 年間にナザレで行われたことを、わたしたちも行うことができます。それは、つねに愛するよう努め、憎まないようにすること、そして無関心になったり敵対したりせずに、いつも助け合うことです。したがって、「ナザレ」という語が「守る人」を意味するのは偶然ではありません。福音書に記されているように、マリアは「これらの出来事をすべて心に納めて」(ルカ 2・19、51 参照)おられました。その時から、この神秘、神の子の神秘、わたしたちを救うために来られたイエスの神秘を守る家庭があるところにはいつも、たとえそれが辺境の地にあっても、その神秘は実現しています。主はこの世を救うために来られます。そしてイエスが来られる場をもうけ、イエスを家庭の中に、そして子ども、夫婦、祖父母といった家族一人ひとりの中に迎えることが、家庭の大きな使命です。イエスはそこにおられます。家庭の中で霊的にイエスがお育ちになるようにイエスを受け入れてください。

(教皇フランシスコ 一般謁見演説「家庭に関する連続講話の二回目」から抜粋)



今週の暦

「教区月修11時」

12月28日(月) 《祝》幼子殉教者

集会祭儀 7:00~

12月29日(火) ミ サ 7:00~ ジョヴァンニ神父

12月30日(水) ミ サ 7:00~ ジョヴァンニ神父

(教区事務局年末年始休業:~2016年1月5日まで)

12月31日(木) ミ サ 7:00~ ジョヴァンニ神父

2016年

[元日]

1月1日(金) 《祭》神の母聖マリア 世界平和の日

ミ サ 10:00~ (ミサ後茶話会)

1 月 2日(土) 《記》聖バジリオ聖グレゴリオ(ナジアンズ)司教教会博士 ミ サ 7:00~ ジョヴァンニ神父 ・教会清掃(総務第1週)

1月3日(日) 《祭》主の公現

ミ サ 9:00 ジョヴァンニ神父

·定例評議会

